

議事（2）中間評価の進め方について

1 中間評価の目的・進め方

年度ごとのプラン評価は事業所管課による自己評価が中心となることから、中間年度、最終年度において地域団体や支援機関等へ意見聴取を行い、支援の現場での実感を把握することで、各所管において自己評価とのずれを補正し、次年度以降の取り組みに生かしていく。

なお、本プランと仙台市社会福祉協議会の地域福祉活動計画（せんだい ai プラン）は、車の両輪のように連携して仙台市の地域福祉を推進するものであることから、両計画の評価を行うにあたって必要となる調査等についても連携して行う。

2 中間評価の実施時期

令和 6 年度に実施

当初、令和 5 年度に実施予定だったが、市社協が行う地区社会福祉協議会への活動振り返り調査が、新型コロナウイルスの影響により延期となったことから、その実施年度と合わせるため、令和 4 年度第 1 回地域福祉専門分科会において、中間評価の実施時期を令和 6 年度に変更することに決定した。

3 中間評価の実施方法

仙台市社会福祉協議会と連携し、各支援機関や地域団体への調査を行う。

- ・市は、地域団体や支援機関等の関係団体へアンケートを実施
- ・市社協が令和 4 年度に行った各地区社会福祉協議会の活動振り返り調査と令和 6 年度に実施する同調査の経年変化を活用
- ・市社協は各地区社協へのヒアリングのほか、仙台市のアンケート先以外の民間機関へのヒアリングを実施

4 令和 6 年度の地域福祉専門分科会スケジュール

実施時期（目安）	内容
令和 6 年 5 月中旬 ～6 月上旬	＜地域福祉専門分科会①＞ ・ 中間評価の全体的な進め方について ・ 仙台市が実施するアンケートについて
令和 6 年 11 月中旬	＜地域福祉専門分科会②＞ ・ 令和 5 年度の評価について ・ アンケート結果について ・ 中間評価の方向性について
令和 7 年 1 月下旬 ～2 月上旬	＜地域福祉専門分科会③＞ ・ 中間評価について ・ 掲載事業の新規追加、改廃について